

事務事業名		市民会館維持整備事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	くらしと文化部
総合 計画 体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	文化スポーツ振興課
	政策	01	文化芸術の振興	係	文化振興係
	施策	01	文化芸術活動の支援	内線電話	394
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	未計上	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	18目	市民会館費	令和2年度 ~ 令和4年度	

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	市民会館のリノベーションを行うことにより快適に利用してもらう
現状・課題	現在の市民会館は、耐震性能が不足しており、老朽化が著しく、必要とされている機能が不足しており、利用しにくい施設となっている。			
市が行う理由及びその根拠	その他	中野市市民会館整備方針		
事務事業概要	老朽化した市民会館を大規模改修し長寿命化する「リノベーション」により整備することで、機能性及び利便性の向上を図る。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容			活動量
	設計者の選定			一式
	設計業務の委託			一式

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円		
補正・流用等		円			—	
合計		円	0	0	80,100	
決算（見込）額 A			円			—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			28,700
	その他特定財源		円			51,300
R2は予算額	一般財源		円	0	0	100
正規職員数			人			1.35
人件費 B			円	0	0	8,696,700
総事業費 A+B			円	0	0	8,776,800
市民1人当たりコスト			円	0	0	207

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
設計業務の完了		作成	目標	—	式	—	式	1	式
			成果	—	式	—	式	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	リノベーションの設計を年度内にまとめ、適切な工事発注を行うため。								

令和2年度の実施方針	拡充して実施	活動量	増やす	コスト	上げる	成果	上げる
	リノベーションの設計業務を年度内に完了する。						

